

# 平成23年度 財団法人青森県学校給食会事業報告書

財団法人青森県学校給食会は、学校給食に良質で安全かつ低廉な価格で物資を安定的に供給することを通じて、学校給食の円滑な実施と普及充実に資することを目的として、平成23年度においては、次の主要事業を実施した。

## I 学校給食用物資の安定供給及び学校給食の安全確保に関する事業

### 1 学校給食用物資の安定供給に関する事業

22年度決算額	1,446,361千円
23年度決算額	1,476,019千円

【青森県内における児童・生徒数】

区 分	22年度児童生徒数(人) (学校数)	23年度児童生徒数(人) (学校数)	前年度比(%)
小 学 校	74,754 (347校)	73,387 (333校)	△ 1.83 (△ 4.03)
中 学 校	40,249 (169校)	39,536 (166校)	△ 1.77 (△ 1.78)
定時制高校 (夜間部)	215 (9校)	221 (9校)	2.79 (—)
特別支援学校	1,379 (14校)	1,474 (15校)	6.89 (7.14)
合 計	116,597 (539校)	114,618 (523校)	△ 1.70 (△ 2.97)

児童・生徒数が前年度よりも1,979人(約1.7%)減少し、基本物資及び一般物資の供給は、前年度と比較して供給実績表のとおりとなった。

#### (1) 基本物資供給のための事業

22年度決算内訳	(813,297千円)
23年度決算内訳	(803,505千円)

##### ① 学校給食用パン等の供給体制の充実

小麦粉パン及び麺に青森県産小麦を、また、米粉パンに青森県産小麦・青森県産米を取り入れ、県産品の消費拡大を図ることとし、「学校給食用小麦粉検討会議」を設置して安定供給の推進に努めた。

また、米粉パンの普及拡大のため、米粉の原料代を負担し、小麦粉パンとの価格差の軽減を図り、安定供給に努めた。

小麦粉パンの供給数については、児童・生徒数の減少により、次の供給実績表のとおり、約339万3千個となり前年度と比較して約20万1千個(5.61%)減となり、小麦粉及び副原料も減となった。

また、米粉パンの供給数については、次の供給実績表のとおり、約73万1千個となり前年度と比較して約5万6千個（8.28%）の増となり、パン全体に占める使用割合も17.7%と前年度の15.8%と比較して増となった。

【供給実績表】

区 分	単位	22年度供給実績	23年度供給実績	前年度比(%)	
<b>小麦粉パン</b>	<b>個</b>	<b>3,594,417</b>	<b>3,392,945</b>	<b>△ 5.61</b>	
内 訳	外国産小麦	K g	168,370	165,821	△ 1.51
	県産小麦(ネバリゴシ)	K g	42,093	41,456	△ 1.51
	県産小麦(ゆきちから)	K g	2,434	808	△ 66.80
	砂糖	K g	15,212	15,128	△ 0.55
	ショートニング	K g	15,212	15,128	△ 0.55
	脱脂粉乳	K g	7,605	7,564	△ 0.54
<b>米粉パン</b>	<b>個</b>	<b>674,865</b>	<b>730,769</b>	<b>8.28</b>	
内 訳	県産米粉	K g	20,270	22,022	8.64
	外国産小麦	K g	12,137	—	—
	県産小麦(ゆきちから)	K g	8,133	22,022	170.77
	グルテン	K g	6,081	6,607	8.65
<b>麺用小麦(ネバリゴシ)</b>	<b>K g</b>	<b>59,175</b>	<b>54,225</b>	<b>△ 8.37</b>	

※ 砂糖・ショートニング・脱脂粉乳に関しては、米粉パンの使用も兼ねる。

※ パン全体に占める米粉パンの使用割合

$$17.7\% = \frac{\text{米粉パン供給数}}{\text{パン供給数} + \text{米粉パン供給数}} = \frac{730,769 \text{ 個}}{(3,392,945 \text{ 個} + 730,769 \text{ 個})}$$

## ② 学校給食用米穀の供給体制の充実

学校給食用米穀は全て県産米とし、「青森県学校給食用米穀安定供給検討会議」（東北農政局青森地域センター・青森県農林水産部・青森県教育委員会・全農あおもり・県米穀集荷協同組合・当給食会）を設置して、安定供給を図るとともに、地産地消の観点から地元産米の供給を行った。さらに、生産者団体からの助成により、良質低廉な学校給食用米の供給体制の充実に努めた。

学校給食用精米については、次の供給実績表のとおり約1,090トンとなり弘前市の中学校給食の実施により約38トン（3.61%）の増となった。

【供給実績表】

区 分	単 位	22年度供給実績	23年度供給実績	前年度比(%)	
精 米	K g	1,052,259	1,090,232	3.61	
内	つがるロマン(自校)	K g	250,786	275,951	10.03
	つがるロマン(委託)	K g	366,452	372,898	1.76
	小 計	K g	617,238	648,849	5.12
訳	まっしぐら(自校)	K g	24,430	32,590	33.40
	まっしぐら(委託)	K g	365,491	365,143	△ 0.10
	小 計	K g	389,921	397,733	2.00
	みよこ米	K g	45,100	43,650	△ 3.22
米加工品(アルファ化赤飯)	K g	1,901	2,064	8.57	

### ③ 学校給食用パン品質検査の実施

学校給食用パンについて、年2回、品質調査会を県教育委員会等の協力のもとに実施し、品質の向上を図り、学校給食の充実に努めた。

検査結果は、1回目は全体的に品質も良く、平均点が過去4年間の調査と比較して最高となったが、2回目は各パン工場間での品質にばらつきがある結果となったため、検査結果をもとに各パン工場へ指導を行った。

事 業 名	期 日	開催場所	備 考
学校給食用パン品質調査会	11月18日 3月8日	県学給	検査官 日清製粉技師

### ④ 学校給食用パン製造技術講習会の開催

青森県産品を取り入れた学校給食用パンの商品開発に取り組むこととし、加工技術の向上と衛生管理の徹底を図ることを目的に製造技術講習会を開催し、学校給食の食事内容の多様化と地産地消の推進に努めた。

平成23年度は、県産小麦ゆきちから100%を使用したパンと、ゆきちからと外国産小麦を各50%を使用したパン、さらに米粉100%（グルテン30%混入）を使用した米粉パンの製造を行った。

事 業 名	期 日	開催場所	備 考
学校給食用パン製造技術講習会及び衛生管理講習会	7月28日	赤田パン	パン委託加工工場12社30名

### ⑤ 学校給食用牛乳代金の請求及び配分

牛乳代金配分機関として、牛乳代金の回収及び牛乳供給業者への支払いに係る業務を一元的に処理し、市町村教育委員会、牛乳供給業者の事務負担の軽減を図り、供給価格の安定に努めた。

学校給食用牛乳の需要については、次の供給実績表のとおり2千213万7千本となり平成22年度の震災の関係により、1万1千本（0.05%）の増となった。

【供給実績表】

区分	単位	22年度供給実績	23年度供給実績	前年度比(%)
牛乳	千本	22,126	22,137	0.05

### (2) 一般物資供給のための事業

22年度決算内訳 (633,064千円)
----------------------

23年度決算内訳 (672,514千円)
----------------------

#### ① 物資委員会の開催

県教育委員会・県学校給食センター連絡協議会・県学校栄養士協議会・各地区連絡協議会の代表で組織する物資委員会を年3回開催し、価格・添加物等について協議を行い、安全で低廉な物資を公平・公正に選定した。

また、製造工場の視察により当給食会取扱物資の安全面、衛生面等の確認を行った。

事業名	期日	開催場所	備考
物資委員会	7月8日 11月28日 2月28日	県学給	物資選定品 40品
物資委員会工場視察	10月27日 ～28日	茨城県 東京フード 千葉県 万星食品	「青森のお米で作ったカレールー」等の製造メーカー 「嶽きみたっぷりコロッケ」の製造メーカー

#### ② 物資展示会の開催

当給食会で取扱っている様々な学校給食用物資の安全性・品質等について理解をいただき、学校給食の内容の充実を図ることを目的に開催した。

事業名	期日	開催場所	備考
学校給食会物資総合展示会	7月22日	ゆうネット シティホール	協賛メーカー34社

#### ③ 学校給食用物資価格だより等の作成

当給食会取扱物資の価格、栄養価及びアレルギー物質等を明示した「学校給食用物資価格だより」を作成し、関係機関へ配布し、物資の理解を図った。

また、価格を公表していることにより、民間事業者の物資価格の指標となり、給食費が抑制され保護者負担の軽減につながった。

#### ④ 一般物資供給体制の充実

平成23年度の一般物資売上額は、次の供給実績表のとおり  
6億7千251万4千円と前年度と比較して3千945万円（6.23%）  
の増となった。

【供給実績表】

区 分	単位	22年度供給実績	23年度供給実績	前年度比(%)
一般物資	千円	633,064	672,514	6.23

#### ア 巡回訪問の実施

学校給食実施校等を計画的に訪問し、取扱物資の安全性・品質等について情報提供を行うとともに、取扱物資に対する要望を伺い、連携の強化に努めた。（延べ672ヶ所：学校数延べ320ヶ所 センター数延べ352ヶ所）

#### イ 地場産品の取扱い

学校給食に「生きた教材」として、青森県の特産品（りんご・ほたて・牛肉・長いも等）が活用されるよう、県農林水産部、農協、漁連等と連携を図り、地場産品の商品開発に努めた。

当給食会で取扱いをしている地場産品は、124品（前年度117品）で、取扱一般物資全体に占める割合は、品目数ベースで約15.6%（前年度15.3%）、売上額ベースで約26.2%（前年度26.1%）となった。

【青森県産使用商品取扱実績表】

商品名	数量	商品名	数量
<b>【穀類】</b>		リンゴダイス（10mmカット）	432 Kg
米粉めん（そうめん・うどん）	4,310 個	りんごジュース	21,170 個
焼おにぎり（醤油）	28,840 個	カットりんご	288,100 個
焼おにぎり（味噌）	5,110 個	カットりんご（スライス）	1,184 Kg
長いも入りひつつみ	693 Kg	煮りんご	7,480 個
<b>【いも及びでん粉類】</b>		生果りんご	66,828 玉
味付けとろろ	27,378 個	カットフルーツ（シュガープルーン）	190 個
<b>【豆類】</b>		アップルシャーベット	64,437 個
冷凍豆腐	4,082 Kg	<b>【きのこ類】</b>	
<b>【野菜類】</b>		初雪たけ（生・冷凍）	12,182 Kg
切り干し大根	2,623 袋	ナメコ	7,167 Kg
スライスにんにく	1 袋	<b>【藻類】</b>	
ごぼうチップ（千切り）	48 袋	すき昆布	183 袋
スライスごぼう（ささがき）	308 袋	天然もずく	591 Kg
わらび水煮	12 Kg	つるあらめ昆布漬け	331 袋
冷凍枝豆（さや付）	363 Kg	<b>【魚介類】</b>	
冷凍嶽きみ（ホール）	1,495 Kg	ほたて貝柱水煮	700 Kg
<b>【果実類】</b>		ミニほたてフライ	232 個
ゼネラルレクラーク缶	680 缶	ホタテ磯香フライ	183 個
白桃角切り缶	665 缶	リカーサブルー	281 Kg
りんごダイス缶	666 缶	冷凍ヤマト蜆	2,755 Kg

商品名	数量	商品名	数量
ベビーほたて	2,746 Kg	あおい森のかしわ餅(味噌餡)	40,320 個
シーフードミックス(ベビー帆立)	166 Kg	うさぎのお月見だんご(みたらし餡)	32,720 個
煮いか	4,635 個	焼きさくら餅	36,059 個
味なほたて	501 袋	<b>【調味料・香辛料類】</b>	
ほたてっこウインナー	14 袋	津軽味噌 最上(赤・白)	629 箱
さば照焼(骨あり)	80 個	ぐるめ味噌	74 Kg
さば味噌煮(骨あり)	120 個	カルシウム強化味噌(赤・白)	1,132 箱
するめいか照焼	6,130 個	りんごドレッシング	50 本
ぶり照り焼き漬け(焼き用)	2,513 個	おろしりんごと柚子のぼん酢しょうゆ	38 本
さば照り焼き漬け(焼き用)	758 個	煎り胡麻りんごドレッシング	97 本
さば照焼	31,220 個	青森のお米で作ったカレールー	1,036 Kg
いかクリスピー	1,077 個	青森のお米で作ったホワイトソースルー	2 Kg
さば胡麻味醂漬け焼き用切り身	464 個	青森のお米で作ったコーンスープルー	2 Kg
さば味噌軟らか煮	44,040 個	青森のお米で作ったハヤシライスルー	2 Kg
さば黒酢あんかけ	62,010 個	冷凍おろしにんにく	1,280 袋
さばケチャップ煮	26,060 個	<b>【調理加工食品類】</b>	
さば味噌軟らか煮(白)	73,430 個	ソフトハンバーグ	10,811 個
わかさぎ唐揚げ用	19 袋	野菜かき揚げ	25,264 個
さば塩焼き	21,870 個	りんご入り焼売	59,420 個
<b>【肉類】</b>		ふれあい餃子	25,672 個
牛肉(スライス・ミンチ)	5,780 Kg	県産原料ポークメンチカツ	17,009 個
豚肉(スライス・ミンチ)	14,292 Kg	りんごたっぷりハンバーグ	56,581 個
豚ヒレカツ	12,970 個	りんご入り餃子	31,535 個
ポークウインナー	1,569 袋	野菜餃子	8,236 個
豚肉ロースカツ	4,071 個	牛・豚ハンバーグ	17,140 個
<b>【卵類】</b>		りんごたっぷりミニハンバーグ	270 袋
味付けゆで玉子	55,490 個	ホタテ焼売	124,392 個
ほたて入り厚焼玉子	107,500 個	磯餃子	11,891 個
りんご入り厚焼玉子	410 個	青しそ餃子	22,269 個
貝焼き味噌	4,026 個	れんこん餃子	40,893 個
<b>【乳類】</b>		青森りんごのキーマカレー	25,611 個
日本の果実ヨーグルトリんご	13,672 個	ほたて焼	1,648 袋
<b>【菓子類】</b>		ほうれん草餃子	282 個
アップルゼリー	1,016 個	オールポークハンバーグ	47,012 個
チーズババロア	2,203 個	コーン焼売	80,296 個
七夕アップルゼリー	2,069 個	お魚屋さんのギョーザ(鯖)	6,030 個
りんご入り肉まん	2,339 個	お魚屋さんのギョーザ(するめいか)	69,612 個
りんごちゃん	99,168 個	アピオス&牛肉コロッケ	55,917 個
あおもりぷりん	152,172 個	米粉餃子	38,981 個
お月見デザート(りんごゼリー)	25,513 個	仙菜焼売	42,564 個
給食週間フルーツゼリー	30,308 個	嶽きみたっぷりコロッケ	108,851 個
ゼネラルレクラークのジュレ	50,119 個	<b>【パン添加物】</b>	
リンゴのクレープ	15,230 個	ピュアメートアップル	9,567 個
うさぎのお月見だんご(みそ餡)	25,840 個	ゼネラルレクラークジャム	45,098 個
アップルクーヘン	64,083 個	<b>【ごはんの素類】</b>	
白桃のジュレ	38,607 個	帆立御飯の素	197 袋

## 2 学校給食の安全確保のための事業

22年度決算額	1,170千円
23年度決算額	1,345千円

### (1) 学校給食用物資の安全性を確保するための食品検査等の実施

22年度決算内訳	(366千円)
23年度決算内訳	(412千円)

#### ① 当給食会取扱物資の食品検査の実施

当給食会の食品検査室で定期的に食品検査（一般生菌、大腸菌群及び大腸菌、黄色ブドウ球菌）を実施し、平成23年度は、取扱物資91品の安全性・品質等について確認した。

#### ② 当給食会取扱物資の放射能検査の実施

当給食会取扱物資が放射能に汚染されていないことを確認するため、平成23年度、放射線測定用サーベイメータを購入し、物資の納入時に検査を実施した。

また、国産冷凍野菜2品について、(社)青森県薬剤師会衛生検査センターへ厳密な検査を委託し、取扱物資の安全確保に努めた。

#### ③ 残留農薬等の検査委託の実施

当給食会取扱物資について、計画的に外部機関への理化学検査（残留農薬及び有機リン系）を委託し、安全性・品質等について確認した。平成23年度は、(社)青森県薬剤師会衛生検査センターへ学校給食用小麦粉（ネバリゴシ・ゆきちから）の残留農薬検査を委託し、安全性・品質等について確認した。

#### ④ 取引業者からの検査証等の提出

当給食会取扱物資について、取引業者から全ての取扱物資の全般的な規格書を始め、微生物、理化学検査等の検査証を提出させるとともに、特に原産地表示、アレルギー物質、遺伝子組換え、食品添加物、残留農薬を明記させ、安全性・品質等について確認した。

#### ⑤ 学校給食委託加工工場の衛生管理の指導、立入検査の実施

学校給食用パン・米飯委託加工工場13社に示している「衛生管理マニュアル」をもとに、衛生管理の指導を行うほか、定期的に拭取り調査等の立入検査を実施し、衛生管理に対する意識の向上に努めた。

(2) 学校給食施設の衛生管理の支援

22年度決算内訳 (804千円)
23年度決算内訳 (933千円)

① 学校給食施設の拭取り検査の実施

学校給食施設の細菌検査・ATP（汚れの度合い）検査を実施し、その結果を報告するとともに、検査実施報告会を開催し、学校給食関係者の衛生管理に対する意識の向上を図った。（十和田・六戸学校給食センター等31ヶ所）

② 学校給食用検査器材の貸出

学校給食施設における食品検査や衛生検査を実施するため、検査器材の貸出を行った。（弘前市西部学校給食センター等7ヶ所）

II 学校給食の普及充実及び食育の支援に関する事業

1 学校給食の普及充実のための事業

22年度決算額 6,186千円
23年度決算額 6,350千円

(1) 研修会及び調理講習会の開催

22年度決算内訳 (895千円)
23年度決算内訳 (991千円)

事業名	期日	開催場所	参加人員	備考
学校給食センター所長研修会並びに栄養教諭・学校栄養職員夏季研修会	7月22日	ゆうネット シティホール	名 120	県教育委員会・県学校給食センター連絡協議会・県学校栄養士協議会主催
学校給食会物資総合展示会	7月22日	ゆうネット シティホール	185	協賛メーカー34社
学校給食調理講習会	7月28日	県学給 調理実習室	37	東郡地区学校給食連絡協議会主催
調理従事員衛生管理等講習会	8月2日	社教センター	362	県教育委員会・県学校給食センター連絡協議会・給食会主催
物資展示会・試食懇談会	8月5日 10月26日	むつ来さまい館 きざん三沢	60 300	下北地区連絡協議会主催 上十三連絡協議会主催
学校給食献立コンクール	11月26日	県学給 調理実習室	84	青森県・県教育委員会・県学校給食センター連絡協議会・県学校栄養士協議会主催
栄養教諭・学校栄養職員冬季研修会	12月27日	アピオあおもり	117	県学校栄養士協議会主催 給食会共催
学校栄養士協議会調理講習会	2月24日	県学給 調理実習室	51	県学校栄養士協議会主催 給食会共催



(2) 学校給食関係団体等の行う研修事業への助成

22年度決算内訳 (1,340千円)
23年度決算内訳 (1,340千円)

① 研究大会に対する助成

助成事業名	助成金額	備考
青森県学校保健・安全・給食研究大会	300,000円	開催地：東通村

② 学校給食関係団体等の行う研修事業への助成

助成団体名	助成金額	備考
青森県学校給食センター連絡協議会	200,000円	
青森県学校栄養士協議会	200,000円	
地区学校給食連絡協議会	640,000円	1地区 80,000円 (8地区)

(3) 各種大会等出席者への助成

22年度決算内訳 (1,496千円)
23年度決算内訳 (1,610千円)

大会及び講習会名	助成金額	派遣人員	開催期日	開催地
食の安全に関する調理員講習会	152,320円	2名	8月4日 ～5日	東京都
第52回全国栄養教諭・学校栄養職員研究大会	424,800円	3名	8月19日 ～20日	高知県
第62回全国学校給食研究協議大会	1,032,220円	8名	11月8日 ～9日	広島県

(4) 学校給食に関する器材等の貸出

22年度決算内訳 (2,341千円)
23年度決算内訳 (2,278千円)

① 学校給食業務支援コンピュータソフトの貸与

栄養価計算や食のバランスなど児童生徒の栄養所要量の基準を管理するため、平成14年度から県内全ての栄養教諭等に「学校給食管理システム」を無償貸与し、重要な職務を支援するとともに、事務量の大幅な軽減に寄与した。(延べ82ヶ所)

② 冷凍庫の貸与

学校給食用物資の衛生管理に資するため、平成17年度から冷凍庫（5ヶ所対象）を無償で貸与し、児童生徒に安全な学校給食を提供できるように支援した。（延べ35ヶ所）

事業名	購入金額	助成対象事業者
冷凍庫無償貸与事業	942,000円	鶴田町学校給食共同調理所等5ヶ所 (6000 4台 13000 1台)

③ バイキング給食用食器具の貸出

子どもたちに正しい食習慣を身に付けさせ、豊かで潤いのある食環境づくりを醸成し、学校給食の充実に寄与することを目的に、盛り付け用食器（大皿等）の貸出しを行った。（五戸町立学校給食センター等29ヶ所）

(5) 学校給食に関する情報提供

22年度決算内訳 (114千円)
23年度決算内訳 (131千円)

① ホームページ (<http://www.aogk.or.jp>) の充実

- ・ 学校給食会の概要等
- ・ センター連絡協議会、学校栄養士協議会、地区連絡協議会の事業内容等

② 学校給食情報の提供

- ・ 広報「ASLニュース」、ちょっと勉強室、商品案内等（毎月発行）

2 食育の支援に関する事業

22年度決算額 3,390千円
23年度決算額 3,473千円

(1) 食に関する指導教材の貸出

22年度決算内訳 (275千円)
23年度決算内訳 (230千円)

学校給食に関する食育活動の一環として、授業への参画や個別指導、家庭・地域との連携事業等を行うための参考資料として、学校・食育関係団体等に貸出を行った。

① 県産品等のフードモデル（農水産物36種類）

事業名	貸与対象数	備考
フードモデルの貸出	30ヶ所	青森市中学校給食センター等

② 図書及び指導教材の貸出

事業名	貸与対象数	備考
DVD、ビデオテープ、紙芝居、図書の貸出	9ヶ所	八戸市立学校北地区給食センター等

## (2) 食育活動に対する助成事業

22年度決算内訳 (3,115千円)
--------------------

23年度決算内訳 (3,243千円)
--------------------

### ① 学校給食関係団体が実施する食育活動に対する助成事業

学校給食関係団体が、食育活動を通して児童生徒の正しい食習慣と健全な発達を図るための事業に対し、経費の一部を助成し食育推進の支援を行った。

助成事業名	助成金額	助成対象事業者
調理講習会及び研修会等	255,791円	三戸郡学校給食連絡協議会外6団体

### ② P T Aが実施する食育活動に対する助成事業

食育推進事業の一環として、平成18年度からP T Aが食育活動を実践するための事業に対し、経費の一部を助成し家庭の食生活の質的向上を図った。

事業名	助成金額	助成対象事業者
県P T A連合会「食育活動」助成事業	2,986,669円	青森市P T A連合会外77団体 (参加人員4,406名)

## Ⅲ 管理業務

### 1 業務運営費の抑制

コンピュータシステムによる物資販売管理を主とする基幹システムと財務管理システムを更新し、内部事務の合理化と業務運営費の節減に努め収益率の向上を図った。

### 2 施設・設備の保守について

当給食会の施設設備は、設置29年が経過しており将来的に施設等を有効に活用するため保守点検を行い、計画的な修繕に努めた。

平成23年度は、倉庫棟、冷凍冷蔵設備及び駐車場出入口の改修を行った。

【参考資料1】

平成23年度における学校給食会主催事業等

1 学校給食会主催又は共催事業

No.	事業名	期日	開催場所	摘要
1	監査会	6月3日	県学給	
2	評議員会・理事会	6月10日 3月13日	国際ホテル	
3	物資委員会	7月8日 11月28日 2月28日	県学給	
4	新法人最初の評議員選定委員会	7月12日	ホテル青森	
5	学校給食センター所長研修会 栄養教諭・学校栄養職員夏季研修会	7月22日	ゆうネット シティホール	給食会主催 県教委・センター連絡協議会・学校栄養士協議会共催
6	物資総合展示会	7月22日	ゆうネット シティホール	
7	調理講習会及び研修会 東郡地区 下北地区	7月28日 8月5日	県学給 むつ来さまい館	各地区協議会主催 給食会は共催と会場提供
8	学校給食パン製造技術講習会	7月28日	赤田パン	給食会・県学校給食パン協議会主催
9	調理従事員衛生管理等講習会	8月2日	社教センター	県教委主催 センター連絡協議会・給食会共催
10	北海道・東北ブロック品質・食育担当者研修会	8月3日 ～4日	県学給	
11	青森県学校保健・安全・給食研究大会	10月7日	東通中学校	青森県教委・県学校保健会・東通村教委・給食会主催
12	青森県学校給食献立コンクール	10月14日 11月26日	青森県庁 県学給	県教委・給食会・センター連絡協議会・学校栄養士協議会主催
13	物資委員会工場視察	10月27日 ～28日	茨城県 東京フード 千葉県 万星食品	
14	学校給食用米穀安定供給検討会議	11月2日 2月29日	青森県庁	給食会事務局（六者会議）
15	パン品質調査会	11月18日 3月8日	県学給	給食会主催、県教委及び青森地域センターの協力を得る
16	栄養教諭・学校栄養職員冬季研修会	12月27日	アピオあおもり	学校栄養士協議会主催 給食会共催
17	学校給食献立コンクール表彰式兼高校生食育活動実践発表会	1月10日	社教センター	県教委・給食会・センター連絡協議会・学校栄養士協議会主催
18	学校給食センター所長会議	1月12日	アラスカ会館	センター連絡協議会主催 給食会共催
19	地区連絡協議会代表者会議	2月3日	アラスカ会館	
20	パン加工賃打合せ	2月14日	県学給	
21	学校栄養士協議会調理講習会	2月24日	県学給	学校栄養士協議会主催 給食会共催
22	指定とう精工場長会議	3月2日	アップルパレス	

## 2 他団体が主催する行事等（県内）

No.	事業名	期日	開催場所	摘要
1	県学校栄養士協議会総会	4月26日	青森市文化会館	県学校栄養士協議会主催
2	県学校給食パン協議会総会	5月20日 1月13日	アラスカ会館	県学校給食パン協議会主催
3	学校給食地場産物活用推進委員会	6月1日 3月9日	社教センター	県教委主催
4	三戸郡学校給食関係職員研修会	8月3日	三戸町ジョイワーク	三戸郡学校給食連絡協議会主催
5	青森県農政審議会	8月5日	青森県庁	県農林水産部主催
6	りんご供給に関わる打合せ会議	8月24日 12月7日	青森県庁	県農林水産部主催
7	青森県食品衛生監視指導計画に関する検討委員会	10月19日	青森県庁	県健康福祉部主催
8	公益法人等移行登記に関する説明会	2月9日	青森県庁	県総務部総務学事課主催
9	総合販売戦略・食産業推進委員会	2月17日	国際ホテル	県農林水産部主催
10	青森県食育推進会議	2月22日	県火災共済会館	県農林水産部主催
11	学校給食用牛乳推進協議会	3月14日 3月16日	アラスカ会館 農協会館	県総合販売戦略課・県牛乳普及協会主催

### 3 他団体が主催する行事等（県外）

No.	事業名	期 日	開 催 地	摘 要
1	北海道・東北ブロック常勤役員会議	6月17日 9月29日 ～30日 12月1日 ～2日 2月16日	宮城県 北海道 山形県 東京都	宮城県学給主催 北海道学給主催 山形県学給主催 秋田県学給主催
2	第6回食育推進全国大会	6月18日 ～19日	静岡県	内閣府・静岡県主催
3	全給連定例総会	6月24日 2月17日	東京都	全給連主催
4	北海道・東北ブロック一般物資担当者研修会	7月8日 ～9日	北海道	北海道学給主催
5	公益認定申請に係るブロック別担当者等会議	7月26日 ～27日	宮城県	北海道・東北ブロック学給主催
6	食の安全に関する調理員講習会	8月4日 ～5日	東京都	文科省・スポーツ振興センター・日本学校調理師会主催
7	第52回全国栄養教諭・学校栄養職員研究大会	8月18日 ～19日	高知県	文科省・スポーツ振興センター・高知県教委・高知市教委・全学栄協・高知県学給主催
8	北海道・東北ブロック物資共同購入委員会	10月13日 ～14日 2月9日 ～10日	岩手県 新潟県	岩手県学給主催 新潟県学給主催
9	全給連物資委員会(管理委員会合同)	10月14日 12月15日 1月23日	東京都	全給連主催
10	全給連事務局長セミナー	10月25日 ～26日	東京都	全給連主催
11	全国学校給食振興期成会	10月31日	東京都	全国学校給食振興期成会主催
12	全給連経営者セミナー	11月6日 ～7日	東京都	全給連主催
13	第62回全国学校給食研究協議大会	11月8日 ～9日	広島県	文科省・スポーツ振興センター・広島県教委・広島市教委・全給連・広島県学給主催
14	学校給食用脱脂粉乳取扱要領講習会	12月21日	岩手県	学校給食研究改善協会主催

### 4 青森県学校給食センター連絡協議会主催事業（事務局：給食会）

No.	事業名	期 日	開催場所	摘 要
1	定例総会及び研究協議会	5月11日	アラスカ会館	
2	学校給食センター所長研修会	7月23日	ゆうネット シティホール	
3	学校給食センター所長会議	1月13日	アラスカ会館	

【参考資料2】

小・中学校 児童・生徒の推移

(単位：人)

年 度	60	元	5	10	15	20
小 学 校	142,919	126,502	114,467	96,646	88,111	78,983
中 学 校	76,793	71,011	63,808	57,297	46,471	43,348
合 計	219,712	197,513	178,275	153,943	134,582	122,331
増 減	0	-22,199	-19,238	-24,332	-19,361	-12,251
増 減 率	0	-10.10%	-9.74%	-13.65%	-12.58%	-9.10%

年 度	22	23	24	25	26	27
小 学 校	74,754	73,387	70,135	68,168	65,986	64,134
中 学 校	41,203	40,999	39,659	39,077	38,524	37,760
合 計	115,957	114,386	109,794	107,245	104,510	101,894
増 減	-6,374	-1,571	-4,592	-2,549	-2,735	-2,616
増 減 率	-5.21%	-1.35%	-4.01%	-2.32%	-2.55%	-2.50%

